

CONNECT! IN NAGOYA

開催報告書

《主催》中部ニュービジネス協議会

《共催》名古屋商工会議所

《後援》中部経済産業局 NEDO

日本ニュービジネス協議会連合会

中部経済同友会 一般社団法人中部経済連合会

開催概要

【日時】 2018年7月10日（火） 15～19時

【会場】 ミッドランドホール

【テーマ】 MaaS=モビリティ・アズ・ア・サービス

～自動運転で変わる未来の社会～

【内容】

15:00 開会ご挨拶

【MaaS大企業プレゼン第一部】

15:15 富士通株式会社 マーケティング戦略本部 ビジネス開発統括部
ベンチャー協業推進本部 鈴木 智裕氏

15:40 三井物産株式会社 機械・輸送システム第一本部 自動車第三部
EV・エンジニアリング事業室室長補佐 坂本 優氏
AZAPA株式会社 代表取締役&CEO 近藤 康弘氏

16:05 本田技研工業株式会社 ビジネス開発統括部 戦略課 技術主任
中島 慶氏
株式会社Nextremer 代表取締役CEO 向井 永浩氏

16:25 休憩

【MaaS大企業プレゼン第二部】

16:40 株式会社デンソー MaaS開発部 室長 梶岡 繁氏

17:05 スパークス・グループ株式会社（未来創生ファンド）
代表取締役 深見 正敏氏

【ベンチャーキャピタリスト・パネルディスカッション】

17:30 キャピタリスト3名による大企業への要望?!

パネリスト/インキュベイトファンド代表パートナー 赤浦 徹氏

伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社

代表取締役社長 中野 慎三氏

株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ

執行役員 木下 秀一氏

ファシリテーター/株式会社ジャフコ 中部支社長 藤田 豪

18:00 NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構) からのご案内

18:10 休憩

18:25 ネットワーキング

イベント当日は全国からMaaS関連大企業のオープンイノベーション担当者、MaaS関連ベンチャー企業・スタートアップ、ベンチャーキャピタリスト300名が集結。MaaSをテーマにした国内最大規模の交流イベントとなりました。

大企業プレゼンではテーマに沿った各社の活動や構想、ベンチャー企業との提携事例などについて伺うことが出来ました。

ベンチャーキャピタリストによるパネルディスカッションではMaaS関連企業への出資状況や大企業・ベンチャー企業への要望等についてディスカッションが行われました。

ネットワーキングでは参加者300名による大交流会となり、登壇者の前には長蛇の列が出来ていました。

《開会挨拶》



日比野 三吉彦氏

(中部ニュービジネス協議会 会長)

《大企業プレゼン》



鈴木 智裕氏

(富士通株式会社)

INNOVATING BEYOND



坂本 優氏
(三井物産株式会社)



近藤 康弘氏
(AZAPA株式会社)





中島 慶氏

(本田技研工業株式会社)



向井 永浩氏

(株式会社Nextremer)





梶岡 繁氏
(株式会社デンソー)



《ベンチャーキャピタリスト パネルディスカッション》



藤田 豪氏
(株式会社ジャフコ)



赤浦 徹氏
(インキュベイトファンド)



中野 慎三氏
(伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社)



木下 秀一氏
(株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ)

MaaS Meet Connect! In Nagoya CNB

ベンチャーキャピタリスト
パネルディスカッション

■ パネリスト

インキュベイトファンド代表パートナー	赤浦 徹氏
伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社 代表取締役社長	中野 慎三氏
株式会社慶應イノベーション・イニシアティブ 執行役員	木下 秀一氏

■ ファシリテーター

株式会社ジャフコ 中部支社長 藤田 豪

(主催) 中部ニュービジネス協議会 (共催) 名古屋理工大
(後援) 中部経済産業局 NEDO 日本ニュービジネス協議会連合会
中部経済同友会 一財社協会 中部経済連合会

《NEDOからのご案内》



井川 雄貴氏
(国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構)

《ネットワーキング》



乾杯のご発声
剣持 忠氏
(JNB副会長)



ネットワーキングの様子

名古屋で移動サービス発表会

デンソー「ビジネス拡大」

中部企業で構成する中部ニュービジネス協議会（事務局＝名古屋市）は10日、名古屋市で自動車などのモビリティ（移動手段）と各種サービスを組み合わせた「モビリティ・アズ・ア・サービス（MaaS、マース）」について発表会を開いた。デンソーなどが取り組みを紹介した。

デンソーの梶岡繁・MaaS開発部長は「マースはモビリティ業界

だけでなく広告や飲食など多く主体が参入し、ビジネスが拡大する」と述べた。富士通や三井物産、ホンダ、自動車関連のスタートアップのアザパ（名古屋市）、資産運用会社のスパークス・グループなども参加した。

スパークスはトヨタ自動車、三井住友銀行と投資ファンド「未来創生ファンド」を設立している。スパークスの深見正敏代表取締役は近く2号ファンドを立ち上げる方針を示した。従来の人工知能（AI）などに加え「電動化といった分野にも投資対象を広げる」と話した。

アザパの近藤康弘社長は「日本では企業のマースの進捗レベルはまだ低い段階。課題は多い」と述べた。

日本経済新聞（2018/7/11）